

40209その他の道路旅客運送業における死傷災害100事例まで（2018年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2018	1	23 ～ 24	代行業務終了後、自社車両に乗り込もうとした際に、凍った歩道の斜面に滑って転び左大腿骨を折った。	69	2	417	10 ～ 29 人
2	2018	1	7 ～ 8	間伐事業地で、胸高直径18cm、樹高20mの木を伐倒した。現地は谷部であり、伐倒木が谷渡りのような状態となった。伐倒木の処理のため、根元部分より玉切りを行っていた。2箇所目の玉切りをするところが谷部であり、伐倒木が少し浮いた状態で玉切りしていたところ、足元が不安定な場所で地表は岩盤で当時凍結していたこともあり、伐り終えた伐倒木が落ち、伐倒木と岩盤との間に左足を挟まれ被災した。	47	90	231	50 ～ 99 人
3	2018	2	11 ～ 12	利用者自宅前で、病院への送迎のため、ステップワゴン後部で車いす乗車用のスロープを設置していた。ウィンチベルトを引き出す際に、右のベルトがスムーズに出てこなかったため、力を入れて引っ張ったところ、勢いよくベルトが出てきてしまい、バランスを崩し、後ろにあったリフトを支える棒状の突起に引っ掛かりスロープ左側より後ろ向きのまま地面に転落した。	72	1	231	100 ～ 299 人
4	2018	2	8 ～ 9	スクールバスを運転中、対向車線からはみ出た乗用車が当方のバスにぶつかり、その衝撃で首を痛めた。	73	17	231	30 ～ 49 人

5	2018	3	1 ～ 2	タクシー業務中に配車を受け、飲食店ビル2Fのお店にお客様を呼び に行ったところ、降りるときに不注意で足がすべり階段から落下し てしまった。	70	1	413	—
6	2018	6	18 ～ 19	事業所の階段を下りて玄関を出ようとしたところ、外玄関のマット が滑り、体勢を崩して転倒し、右足腓骨を折った。	51	2	417	10 ～ 29 人
7	2018	7	15 ～ 16	下り坂をブレーキをかけながら走行中に、前方から観光客が歩いて くるのを確認、さらに強いブレーキをかけたとき、後ろから声をか けられて右に振り返った際、右肩に強い痛みが走った。	24	19	921	50 ～ 99 人
8	2018	10	16 ～ 17	人力車の待機場場で人力車を止める際に足をつまずき、右足脛に激 痛がはしった。	37	19	362	30 ～ 49 人
9	2018	11	16 ～ 17	会社車庫で、タクシーのトランク内にある私物を降ろし、車の後方 から前方に移動中、コンクリート製の輪止めにつまずいて転倒し、 左手小指を骨折した。	54	2	419	100 ～ 299 人
10	2018	11	11 ～ 12	マイクロバス乗降口で客の誘導中、ステップ板を踏み外して落下 し、左踵と左手を骨折した。	66	1	231	30 ～ 49 人
11	2018	12	9 ～ 10	漁具倉庫から船具（4枚プロペラ、重量約120kg）を修理に出すた め、約1m10cm角に梱包し、高さ約1mのトラックの荷台に積み込も うとした。その際、2名で持ち上げた荷物を、車の荷台から引き上 げようと前かがみした際、バキッと音がし痛みが走り、腰筋筋膜炎	64	19	611	1～ 9人

				と診断された。				
12	2018	12	13 ～ 14	国道の交差点の赤信号で停止し、青信号に変わり発進した際、後続車に追突された。	64	17	231	100 ～ 299 人
13	2018	12	10 ～ 11	タイヤ収納場所の周辺整理棚辺りが暗いため、センサー付照明器具の取り付け作業を、地上から高さ130センチほどの棚の上で行っていた。照明器具を鉄柱にビニールバンドで締め付けている際、ビニールバンドが切れたはずみでバランスを崩し、左足から着地したところ、踵に衝撃が走り、負傷した。	64	1	379	30 ～ 49 人

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2018年）](#)に戻る。